

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(耐震性についての計算書:静的触媒式水素処理装置他)

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
1	NS2-添2-006-07改01	VI-2-6-4-1-2 ほう酸水貯蔵タンクの耐震性についての計算書	P.4	「4.1 構造強度評価方法」に、荷重の組合せ方法の明確化のため以下を追記しました。 ・また、水平方向及び鉛直方向の動的地震力による荷重の組合せには、SRSS法を適用する。	2022/6/9	
2	NS2-添2-006-07改01	VI-2-6-4-1-2 ほう酸水貯蔵タンクの耐震性についての計算書	P.7,11,12,14,15	表4-4及び「1.3.1及び2.3.1 胴に生じる応力」、「1.4.2及び2.4.2 応力」における表の誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)引張り (新)引張	2022/6/9	
3	NS2-添2-006-07改01	VI-2-6-4-1-2 ほう酸水貯蔵タンクの耐震性についての計算書	P.10	「1.1 設計条件」の注記*2を以下のとおり修正しました。(下線部参照) (旧)設計用震度 I (弾性設計用地震動Sd)又は静的震度のいずれか大きい方、若しくはこれを上回る設計震度 (新)設計用震度 I (弾性設計用地震動Sd)及び静的震度を上回る設計震度	2022/6/9	
4	NS2-添2-006-07改01	VI-2-6-4-1-2 ほう酸水貯蔵タンクの耐震性についての計算書	P.10,13	「1.1 設計条件」の注記*3及び「2.1設計条件」の注記*2を以下のとおり修正しました。(下線部参照) (旧)設計用震度 I (基準地震動Ss)又はこれを上回る設計震度 (新)設計用震度 I (基準地震動Ss)を上回る設計震度	2022/6/9	
5	NS2-添2-006-07改01	VI-2-6-4-1-2 ほう酸水貯蔵タンクの耐震性についての計算書	P.10,13	「1.2及び2.2 機器要目」のSu(基礎ボルト)に素材径を追記しました。	2022/6/9	
6	NS2-添2-006-07改01	VI-2-6-4-1-2 ほう酸水貯蔵タンクの耐震性についての計算書	P.12,15	「1.4.2及び2.4.2 応力」における圧縮と曲げの組合せ(座屈の評価)について、許容応力に関する記号を以下のとおり修正しました。(下線部参照) (旧)fc,fb (新)fc _m ,fb _m	2022/6/9	
7	NS2-添2-009-35	VI-2-9-4-5-3-1 静的触媒式水素処理装置の耐震性についての計算書	P.2	表2-1のタイトルについて、明確化のため追記しました。(下線部参照) (旧)構造計画 (新)構造計画(その1)	2022/6/9	
8	NS2-添2-009-35	VI-2-9-4-5-3-1 静的触媒式水素処理装置の耐震性についての計算書	P.2	表2-1の概略構造図について、明確化のため追記しました。(下線部参照) (旧)概略構造図 (新)概略構造図(1つの架台に静的触媒式水素処理装置本体1台を取り付ける場合)	2022/6/9	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
9	NS2-添2-009-35	VI-2-9-4-5-3-1 静的触媒式水素処理装置の耐震性についての計算書	P.2~4	表2-1,表2-2及び表2-3について、明確化のため以下のとおり追記しました。 ・プレート ・側面図 ・正面図	2022/6/9	
10	NS2-添2-009-35	VI-2-9-4-5-3-1 静的触媒式水素処理装置の耐震性についての計算書	P.3	表2-2のタイトルについて、明確化のため追記しました。(下線部参照) (旧)構造計画 (新)構造計画(その2)	2022/6/9	
11	NS2-添2-009-35	VI-2-9-4-5-3-1 静的触媒式水素処理装置の耐震性についての計算書	P.3	表2-2の概略構造図について、明確化のため追記しました。(下線部参照) (旧)概略構造図 (新)概略構造図(1つの架台に静的触媒式水素処理装置本体2台を取り付ける場合)	2022/6/9	
12	NS2-添2-009-35	VI-2-9-4-5-3-1 静的触媒式水素処理装置の耐震性についての計算書	P.4	表2-3のタイトルについて、明確化のため追記しました。(下線部参照) (旧)構造計画 (新)構造計画(その3)	2022/6/9	
13	NS2-添2-009-35	VI-2-9-4-5-3-1 静的触媒式水素処理装置の耐震性についての計算書	P.4	表2-3の概略構造図について、明確化のため追記しました。(下線部参照) (旧)概略構造図 (新)概略構造図(1つの架台に静的触媒式水素処理装置本体3台を取り付ける場合)	2022/6/9	
14	NS2-添2-009-35	VI-2-9-4-5-3-1 静的触媒式水素処理装置の耐震性についての計算書	P.7,8	「2.4 記号」の説明に、以下のとおり追記しました。 ・S 設計・建設規格 付録材料図表 Part5 表5に定める値 MPa ・X,Y,Z 絶対(節点)座標軸 —	2022/6/9	
15	NS2-添2-009-35	VI-2-9-4-5-3-1 静的触媒式水素処理装置の耐震性についての計算書	P.10	「4.1 地震応答解析及び構造強度評価方法」(3)に関する記載について、表現の適正化のため修正しました。 (下線部参照) (旧)十分剛な壁に設置した架台に4本の取付ボルトにより固定されるものとする。 (新)壁に設置した架台に4本の取付ボルトにより固定される。	2022/6/9	
16	NS2-添2-009-35	VI-2-9-4-5-3-1 静的触媒式水素処理装置の耐震性についての計算書	P.10	「4.1 地震応答解析及び構造強度評価方法」(4)に関する記載について、表現の適正化のため修正しました。 (下線部参照) (旧)十分剛な壁に基礎ボルトにより固定されるものとする。 (新)壁に基礎ボルトにより固定される。	2022/6/9	
17	NS2-添2-009-35	VI-2-9-4-5-3-1 静的触媒式水素処理装置の耐震性についての計算書	P.10,15	「4.1 地震応答解析及び構造強度評価方法」(5)及び「4.3 解析モデル及び諸元」(2)に関する記載について、明確化のため修正しました。(下線部参照) (旧)基礎ボルト部及び取付ボルト部は、剛体として評価する。 (新)取付ボルト部は、剛ばねとしてモデル化する。	2022/6/9	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
18	NS2-添2-009-35	VI-2-9-4-5-3-1 静的触媒式水素処理装置の耐震性についての計算書	P.15	「4.3 解析モデル及び諸元」に関する記載について、以下のとおり記載順を修正しました。 ・(3) → (5) ・(4) → (3) ・(5) → (4)	2022/6/9	
19	NS2-添2-009-35	VI-2-9-4-5-3-1 静的触媒式水素処理装置の耐震性についての計算書	P.16～18	図4-1(1),図4-1(2)及び図4-1(3)の解析モデル(静的触媒式水素処理装置)について、明確化のため以下の内容を追記しました。 ・座標軸 ・境界条件(取付ボルト, 架台) ・取付ボルト断面図 ・マスキング	2022/6/9	
20	NS2-添2-009-35	VI-2-9-4-5-3-1 静的触媒式水素処理装置の耐震性についての計算書	P.27	「4.8 応力の評価」における弾性設計用地震動Sd又は静的震度における以下の許容応力の記載について、不要なため削除しました。 ・静的触媒式水素処理装置本体及び架台 ・取付ボルト及び基礎ボルト	2022/6/9	
21	NS2-添2-009-35	VI-2-9-4-5-3-1 静的触媒式水素処理装置の耐震性についての計算書	P.29,32,35	「1.2及び2.2 機器要目」について、明確化のため以下の内容を追記しました。 ・素材径(Su(架台, 基礎ボルト)) ・Sy(RT)	2022/6/9	
22	NS2-添2-010-04改01	VI-2-10-1-2-1-3 非常用ディーゼル発電設備空気だめの耐震性についての計算書	P.4	「4.1 構造強度評価方法」へ以下を追記しました。 ・また、水平方向及び鉛直方向の動的地震力による荷重の組合せには、絶対値和を適用する。	2022/6/9	
23	NS2-添2-010-04改01	VI-2-10-1-2-1-3 非常用ディーゼル発電設備空気だめの耐震性についての計算書	P.6	表4-3における座屈に関する注記*1について、不要なため削除しました。 上記修正に伴い、以下の通り記載を適正しました。(下線部参照) (旧)*2 (新)*	2022/6/9	
24	NS2-添2-010-04改01	VI-2-10-1-2-1-3 非常用ディーゼル発電設備空気だめの耐震性についての計算書	P.7	表4-4について、許容限界(ボルト等以外)及び座屈に関する注記*3を追記しました。	2022/6/9	
25	NS2-添2-010-04改01	VI-2-10-1-2-1-3 非常用ディーゼル発電設備空気だめの耐震性についての計算書	P.7,12,13,15,16	表4-4,「1.3.1及び2.3.1 胴に生じる応力」,「1.4.2及び2.4.2 応力」における表の誤記を訂正しました。(下線部参照) (旧)引張り (新)引張	2022/6/9	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
26	NS2-添2-010-04改01	VI-2-10-1-2-1-3 非常用ディーゼル発電設備空気だめの耐震性についての計算書	P.11	「1.1 設計条件」の注記*2を以下のとおり修正しました。(下線部参照) (旧)設計用震度 I (弾性設計用地震動Sd)又は静的震度のいずれか大きい方、若しくはこれを上回る設計震度 (新)設計用震度 I (弾性設計用地震動Sd)及び静的震度を上回る設計震度	2022/6/9	
27	NS2-添2-010-04改01	VI-2-10-1-2-1-3 非常用ディーゼル発電設備空気だめの耐震性についての計算書	P.11,14	「1.1 設計条件」の注記*3及び「2.1 設計条件」の注記*2を以下のとおり修正しました。(下線部参照) (旧)設計用震度 I (基準地震動Ss)又はこれを上回る設計震度 (新)設計用震度 I (基準地震動Ss)を上回る設計震度	2022/6/9	
28	NS2-添2-010-04改01	VI-2-10-1-2-1-3 非常用ディーゼル発電設備空気だめの耐震性についての計算書	P.13,16	「1.4.2及び2.4.2 応力」におけるスカートの許容応力の記号を修正しました。(下線部参照) (旧)ft (新)ftm	2022/6/9	
29	NS2-添2-010-04改01	VI-2-10-1-2-1-3 非常用ディーゼル発電設備空気だめの耐震性についての計算書	P.13,16	「1.4.2及び2.4.2 応力」における圧縮と曲げの組合せ(座屈の評価)について、許容応力に関する記号を以下のとおり修正しました。(下線部参照) (旧)fc,fb (新)fc _m ,fb _m	2022/6/9	
30	NS2-添2-010-13改01	VI-2-10-1-2-2-3 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備空気だめの耐震性についての計算書	P.4	「4.1 構造強度評価方法」へ以下を追記しました。 ・また、水平方向及び鉛直方向の動的地震力による荷重の組合せには、絶対値和を適用する。	2022/6/9	
31	NS2-添2-010-13改01	VI-2-10-1-2-2-3 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備空気だめの耐震性についての計算書	P.6	表4-3における座屈に関する注記*1について、不要のため削除しました。 上記修正に伴い、以下の通り記載を適正しました。(下線部参照) (旧)*2 (新)*	2022/6/9	
32	NS2-添2-010-13改01	VI-2-10-1-2-2-3 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備空気だめの耐震性についての計算書	P.7	表4-4について、許容限界(ボルト等以外)及び座屈に関する注記*3を追記しました。	2022/6/9	
33	NS2-添2-010-13改01	VI-2-10-1-2-2-3 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備空気だめの耐震性についての計算書	P.7,12,13,15,16	表4-4、「1.3.1及び2.3.1 胴に生じる応力」、「1.4.2及び2.4.2 応力」における表の誤記を訂正しました。(下線部参照) (旧)引張り (新)引張	2022/6/9	
34	NS2-添2-010-13改01	VI-2-10-1-2-2-3 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備空気だめの耐震性についての計算書	P.11	「1.1 設計条件」の注記*2を以下のとおり修正しました。(下線部参照) (旧)設計用震度 I (弾性設計用地震動Sd)又は静的震度のいずれか大きい方、若しくはこれを上回る設計震度 (新)設計用震度 I (弾性設計用地震動Sd)及び静的震度を上回る設計震度	2022/6/9	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
35	NS2-添2-010-13改01	VI-2-10-1-2-2-3 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備空気だめの耐震性についての計算書	P.11,14	「1.1 設計条件」の注記*3及び「2.1 設計条件」の注記*2を以下のとおり修正しました。(下線部参照) (旧)設計用震度 I (基準地震動 S_s)又はこれを上回る設計震度 (新)設計用震度 I (基準地震動 S_s)を上回る設計震度	2022/6/9	
36	NS2-添2-010-13改01	VI-2-10-1-2-2-3 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備空気だめの耐震性についての計算書	P.13,16	「1.4.2及び2.4.2 応力」におけるスカートの許容応力の記号を修正しました。(下線部参照) (旧)ft (新)ft m	2022/6/9	
37	NS2-添2-010-13改01	VI-2-10-1-2-2-3 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備空気だめの耐震性についての計算書	P.13,16	「1.4.2及び2.4.2 応力」における圧縮と曲げの組合せ(座屈の評価)について、許容応力に関する記号を以下のとおり修正しました。(下線部参照) (旧)fc,fb (新)fc m ,fb m	2022/6/9	